

報道関係各位

2021年1月15日

株式会社スマートドライブ

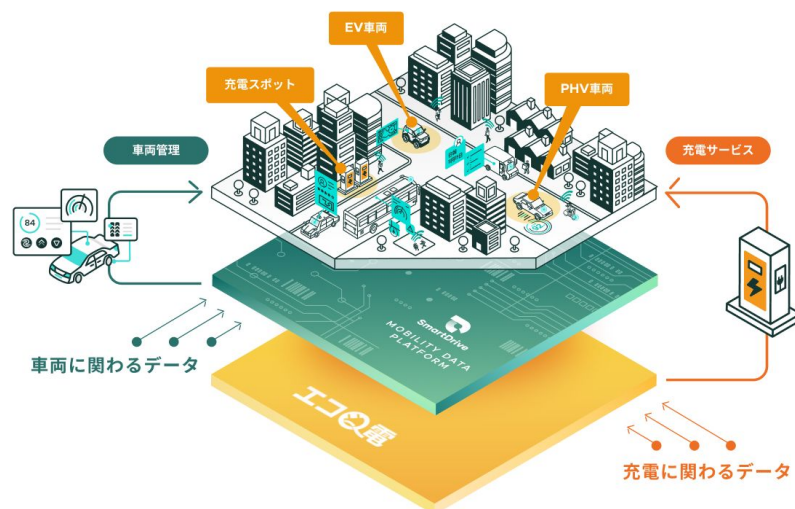
株式会社エネゲート

「Mobility Data Platform」と「エコQ電」が連携 EVシフトを見据え、移動データとEV車両の充電データを統合可視化

～法人におけるEV車両の利用実績を移動データと統合 電力消費や電費の可視化を実現～

モビリティデータを活用したサービスを提供する株式会社スマートドライブ(本社所在地:東京都千代田区、代表取締役:北川烈、以下「スマートドライブ」と、電気自動車(EV)・プラグインハイブリッド車(PHV)向け給電システム「エコQ電」を開発・発売している株式会社エネゲート(本社:大阪市北区、代表取締役社長:岡田雅彦、以下「エネゲート」)が、EVシフトを見据えた移動データと充電データを連携した協業ソリューションの開発・試験提供を開始しましたのでお知らせします。協業を通じて、法人の営業車両や配送車両のEV化を進める上で必要とされる機能を順次展開していきます。

給電量や充電料金 × 車両データや移動データの統合把握



SmartDrive × ENEGATE

今回の連携により、法人向けクラウド車両管理サービス「Smart Drive Fleet」や走行データなどのモビリティデータを収集・解析する「Mobility Data Platform」を利用することでリアルタイムに蓄積される移動データと、全国に約2700基あるエコQ電対応EV充電スタンドでの充電データを統合的に可視化できるようになりました。

法人におけるガソリン車利用では給油量や車両毎の燃費の把握が一般的に行われてきましたが、EVにおいても同様に、充電スタンドでチャージした給電量や充電料金を車両データや移動データと合わせた管理が可能となり、法人車両のEVシフトをより後押しできると考えています。

スマートドライブは、2013年の創業以来、『移動の進化を後押しする』をビジョンとし、移動にまつわる様々なモビリティサービスを提供してきました。「Mobility Data Platform」は、これまでも幅広い業種業態の企業様と様々な実証実験を行い、新しいサービスの創出を目指した協業を行ってきました。

エネゲートは、1914年、国産電力量計メーカーの先駆者として歩みを始め、以来、キュービクル、配電盤、配電自動化機器など、電力の安定供給を支えるさまざまな製品を提供してまいりました。近年、電気の使用量を測る「スマートメーター」をはじめHEMS・BEMSといったエネルギーマネジメントシステムや、EV充電システムなど今後成長力のある情報通信の分野にも事業領域を拡大しています。当社の提供する電気自動車(EV)・プラグイン ハイブリッド車(PHV)向け給電システム「エコQ電」システムでは携帯電話とQRコードにより利用者を認証し、その認証と使用電力量の計測値を用いた課金サービスをいち早く実用化しています。

今回の連携開始を端緒としてさらにEVシフトを後押しするため、法人の営業車両や配送車両におけるEVをより利用しやすい環境の整備や、業種業界に合わせたサービスの共創に取り組んでいきたいと考えています。

以上

【参考資料】

■会社概要 株式会社エネゲート

会社名 : 株式会社エネゲート
所在地 : 大阪市北区大淀北1丁目6番110号
創業 : 1917年(大正6年)
代表取締役社長 : 岡田雅彦
事業内容 : 電気計測器の製造・販売・取替工事等、各種電気機器の製造・販売・工事等、電気制御システム・情報通信システムの開発・設計・製造・販売・工事・保守運用等
URL : <https://www.enegate.co.jp/>

※「エコQ電」は、エネゲートが開発、展開する電気自動車向け認証課金システムです。

※「エコQ電」は、株式会社エネゲートの登録商標です。

■会社概要 株式会社スマートドライブ

会社名 : 株式会社スマートドライブ
設立 : 2013年 10月
代表取締役 : 北川 烈
所在地 : 〒100-0011 東京都千代田区内幸町1-1-6 NTT日比谷ビル5F
URL : <https://smartdrive.co.jp/>

※「SmartDrive Fleet」、「SmartDrive Cars」、「SmartDrive Families」、「Mobility Data Platform」は、株式会社スマートドライブの商標または登録商標です。